

全国公開研究会「12年間を見通した指導内容について」

令和6年3月1日(金)に、全国公開研究会「12年間を見通した指導内容について」を開催しました。研究会では、音楽科と保健体育科が各々授業実践を報告しました。動画やパワーポイントなどを用いて、授業の様子や児童・生徒の変容を共有しました。

講師として、本校授業アドバイザーの杉本久吉先生と、関原彩子先生をお招きし、実践報告についての助言や講演をしていただきました。講演の中で、「経験を保証することで、卒業後の生活が豊かになる。」というお話がありました。日々の授業における様々な経験は、児童・生徒に大きな影響をもたらし、生活の豊かさにつながることを実感しました。

今後も教育活動の充実に向け、研究活動の推進を図ります。

①授業実践の発表

音楽科発表



保健体育科発表



②講師による講評・講演

